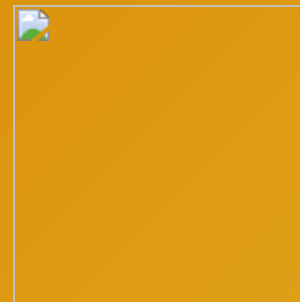


DIFY PLUGIN COMPETITION 2026

# からあげ 店長くん

コンビニ店長の業務を実行するAIエージェント

Difyプラグイン・13ツール統合・尾嶋洋一



# コンビニ店長の業務をエージェントが代わりに実行する



からあげ店長クン = Difyエージェント + 13の業務ツール

チャットで指示すると、ツールを自分で選んで業務を実行し、成果物を返す

普通のチャットボット

「シフト表の作り方はこうです」と説明する

「天気を見て発注調整しましょう」と助言する

「クレーム対応は落ち着いて」と教える



からあげ店長クン

シフト表を作成して渡す

天気を取得し、発注数を計算して提示する

状況に応じた対応手順をその場で出力する

## チャットフローとの違い：ツールを自分で選ぶ

### チャットフロー（固定手順）

入力 → 処理A → 処理B → 出力

手順が最初から決まっている。想定外の依頼には対応できない

### エージェント（動的ツール選択）

入力 → LLMが判断 → ツールX → Y → Z → 出力

依頼の内容を見て、どのツールを使うかをLLMがその場で決める

ただし、エージェントが「使えるツール」を持っていないと何もできない。今回は**実際に動く13個の業務ツール**をプラグインとして実装し、エージェントが本当に業務を実行できる状態を作った。ここがこのプラグインのポイント。

## エージェントが使える13のツール

### 売上分析・ダッシュボード

sales\_analytics / dashboard\_generator /  
dashboard\_template  
KPI集計→インラインHTML描画まで

### シフト管理

shift\_manager / shift\_optimizer /  
shift\_table\_generator  
CRUD・最適化・表生成

### 需要予測・発注

hourly\_weather + demand\_forecast +  
order\_optimizer  
天気×RandomForest→発注数算出

### 在庫管理

inventory\_manager  
在庫レベル・消費期限アラート・不足検知

### LINE連絡・商品情報

line\_composer / lawson\_items  
テンプレート連絡文・商品カタログ検索

### 共通基盤

datetime\_utils / db\_utils / data\_loader  
JST変換・DuckDB接続・JSONキャッシュ

すべてDuckDB（インメモリ）で動作。外部APIは天気（Open-Meteo、無料・キー不要）のみ。理由は次のスライドで。

## Dify Cloud上の制約にどう対応したか

### ファイルシステムが読み取り専用

SQLiteやCSVへの書き込みができない。DuckDBのインメモリモードを使い、起動時にスキーマ作成＋シードデータ投入で対応した

### 外部APIへの依存を最小限に

APIキーの設定が必要になると、インストール後すぐ動かない。天気だけはリアルタイム性が必要なのでOpen-Meteo（無料・キー不要）を使い、他は全部内蔵した

### プラグイン間の連携が難しい

別のプラグインのツールとデータをやり取りする手段がない。13ツールを1つのプラグインにまとめて、DuckDB接続やJSONキャッシュを共有する構成にした

### エージェントノードのファイル出力制限

create\_blob\_messageが転送されないDifyのバグがある。ファイルダウンロードを諦め、チャット内にHTMLを直接描画する方式に切り替えた

これらの制約の中で、エージェントが実際に動くツールを持って業務を実行する——その姿を見せたかった。

## 売上ダッシュボード生成

「今週の売上ダッシュボードを作って」

エージェントが選んだツール

① sales\_analytics → 今週分データ取得

② dashboard\_generator → KPI集計

③ dashboard\_template → インラインHTML生成

3ツールを連鎖実行。チャット画面にグラフ付きダッシュボードが直接表示される

実行結果のスクリーンショット

## 天気連動の発注最適化

「天気を見て明日の発注を最適化して」

エージェントが選んだツール（4つ連鎖）

- ① hourly\_weather → 明日の天気・気温取得
- ② demand\_forecast → RandomForestで需要予測
- ③ inventory\_manager → 現在庫と発注点を確認
- ④ order\_optimizer → 推奨発注数を算出

この組み合わせはエージェントが判断した結果。別の聞き方をすれば別のツールが選ばれる

実行結果のスクリーンショット

## 急な欠勤対応

「田中さんが明日休みになった。シフトを更新してLINEの交代依頼文も作って」

エージェントが選んだツール（4ステップ）

- ① shift\_manager → シフトDBを更新
- ② shift\_optimizer → 代替スタッフ検索
- ③ shift\_table\_generator → シフト表再生成
- ④ line\_composer → LINE交代依頼文を作成

実行結果のスクリーンショット



## 業務が広く、属人化しやすく、判断ミスのコストが高い

1店舗あたりの年間廃棄額

**468万円**

全国コンビニ店舗数

**56,000店**

### 発注判断が経験頼り

「雨の日はおでんが売れる」「この時間帯は弁当が動く」——ベテランの頭の中にしかないノウハウで回っている

### 店長が変わると業績が変わる

同じ立地・品揃えでも、店長の判断力次第で売上や廃棄率に差が出る。業務が属人化している証拠

### 新人がすぐに回せない

発注・シフト・在庫・クレーム対応を同時にこなす必要がある。一人前になるまでのミスが直接ロスになる

### 本部の施策が実行されない

「天気を見て発注を調整して」と言われても、具体的にどう数字を変えればいいかわからない

# からあげ店長くん

## 何をするか

コンビニ店長の業務を、Difyエージェントが自然言語の指示で実行する。売上分析、シフト管理、需要予測、在庫管理、LINE連絡文まで13ツールで対応

## 何を見せたかったか

エージェントが実際に動くツールを持っていれば、業務を本当に代行できること。固定フローではなく、依頼に応じてツールを選ぶのがエージェントの強み

## 技術構成

Dify Agent Mode + 13ツール  
DuckDB (インメモリ)  
RandomForest (需要予測)  
Open-Meteo (天気)  
インラインHTML描画

## 環境制約への対応

読み取り専用FS → インメモリDB  
API依存最小化 → 天気のみ  
プラグイン間連携不可 → 単一プラグイン  
ファイル出力バグ → HTML直接描画  
テスト107件

## インストール方法

- 1 プラグイン画面を開く  
Dify画面右上「プラグイン」

- 2 GitHubからインストール  
「+ インストール」 → 「GitHub」

- 3 リポジトリURLを入力  
下記URLを貼り付け

- 4 バージョン・パッケージを選択  
最新版 → karaage-tencho-kun.difypkg

<https://github.com/yoichiojima-2/dify-plugins>